# BYOD 端末での利用方法

情報メディア課

作成日:2019年3月24日

更新日: 年 月 日

# 1. BYOD 端末(持ち込み端末)での利用方法

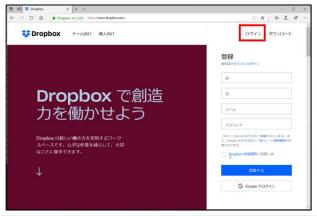
本マニュアルでは、BYOD端末(持ち込み端末)での利用方法について説明します。

Dropbox には大きく2つの利用方法があります。

- ① Web ブラウザより Dropbox のサイトへアクセスし、利用する。
- ② Dropbox アプリをインストールして使用する。

本書では、②について Windows パソコンでの利用方法のみ記載します。アプリをインストールすることで、スマートフォン等でも利用可能です。また、学内の環境に合わせるため、Dropbox で使用するフォルダを「L ドライブ」としてマウントしておきます。

#### 1-1 Web ブラウザでの利用方法



①Microsoft Edge や Internet Explorer などの Web ブラウザで 「<a href="https://www.dropbox.com/">https://www.dropbox.com/</a>」を 開きます。

下記の画面が表示されたら、右上部の「ログイン」をクリックします。



②「メール」に、メールアドレスを入力しま す。

メールアドレスを入力すると、「パスワード」 入力欄が消え、「ログイン」ボタンが「続 行」ボタンに変わりますので、「続行」をクリックします。

必ず半角・小文字で!!



③ホーム画面が表示されたら、 Dropbox を利用できます。

# 1-2 Dropbox アプリでの利用方法

Dropbox の専用アプリを使用して利用する方法を説明します。

# 1-2-1 Dropbox アプリのインストールおよび設定



①Microsoft Edge や Internet Explorerなどの Web ブラウザで

「<a href="https://www.dropbox.com/install">https://www.dropbox.com/install</a> 」を開き、「Dropbox をダウンロード」をクリックします。

- ②画面下部に表示された「実行」をクリックします。
- ※Internet Explorer の場合



③「このアプリがデバイスに変更を加えることを 許可しますか」のダイアログが表示されたら、 「はい」をクリックします。



④「Dropbox を設定」のウィンドウ画面が表示されるので、「メールアドレス」を入力します。

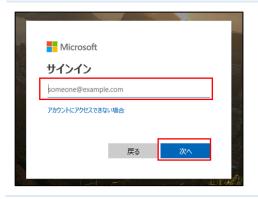
※アカウント通知書に記載されているメールアドレスを入力してください。

(学籍番号@haruka.otemon.ac.jp)

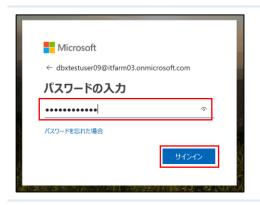
必ず半角・小文字で!!



⑤「ログイン」ボタンが「リンクコードを取得」ボタンに切り替わります。「リンクコードを取得」ボタンをクリックすると、ブラウザが起動します。



⑥Microsoft のサインインが表示されますので、再度「メールアドレス」を入力し、「次へ」を クリックします。



⑦「パスワード」を入力し、「サインイン」ボタンを クリックします。

※アカウント通知書に記載されているパスワードを入力してください。パスワードを変更した方は変更後のパスワードを入力してください。



⑧画面に表示されたリンクコードをコピーします。(あるいは紙にメモします)

※文字列をドラッグ&ドロップで選択してから 右クリックし、[コピー]を選択することでコピーで きます。

ブラウザ画面の右上の「一」アイコンをクリックし、ブラウザ画面を最小化します。



⑨「Dropbox を設定」画面で「貼り付ける」ボタンをクリックしてリンクコードを貼り付けます。(あるいはメモしたコードを記入します)リンクコードを貼り付けたら、「送信」ボタンをクリックします。



⑩ファイルの同期方法についてのダイアログが表示されます。

そのまま、「続行」ボタンをクリックします。



⑪「Dropbox のインストールを完了しました」 の画面が表示されたら、インストールは完了で す。「Dropbox フォルダを開く」ボタンをクリック します。



②Dropbox のフォルダが表示されますので、 右上の[×]をクリックして画面を終了させてください。

# 1-2-2 L ドライブのマウント方法

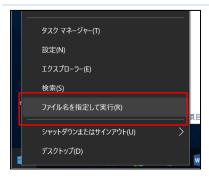
ここでは Dropbox フォルダを L ドライブとしてマウントする方法を説明します。

マウントするためのツール「drive.exe」は、情報メディア課ホームページの以下ページよりダウンロードしておいてください。

Dropbox (オンライン https://www.ccile.otemon.ac.jp/link/dropbox/index.html ストレージサービス) 内の「L ドライブマウントツール」よりダウンロードしてください。

L ドライブとしてのマウント作業は必須ではありません ただし、L ドライブを作成していない場合、Haruka アプリで使用する一部のソフトウェアが動作しない可能性があります





②「ファイル名を指定して実行(R)」をクリックします。



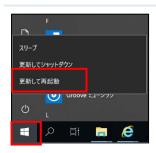
③「ファイル名を指定して実行」の画面が表示されるので「shell:startup」と入力し、「OK」をクリックします。



④エクスプローラーの「スタートアップ」フォルダが表示されます。



⑤「drive.exe」ファイルを「スタートアップ」フォル ダに移動します。





⑦再起動後、画面左下の<sup>■</sup>を<u>右クリック</u>して、「エクスプローラー」をクリックします。



⑧「デバイスとドライブ」に「Windows(L:)ドライブ」あるいは「ローカルディスク(L:)」が作成されていれば設定が完了です。画面右上の「×」をクリックして終了します。

drive.exe を実行すると、L ドライブがマウントされます スタートアップフォルダに drive.exe を保存しておくことで、パソコン起動時に毎回 L ドライブが作成されるようになります

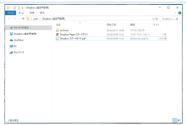
# 1-2-3 Dropbox アプリを使用したデータへのアクセス





①デスクトップに表示されている「Dropbox(追手門学院)」をダブルクリックします。

あるいは、画面左下の をクリックして表示されるアプリー覧の「Dropbox」をクリックします。

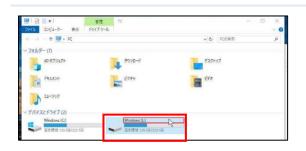


②「Dropbox(追手門学院)」のフォルダ が表示され、Dropbox を利用できま す。

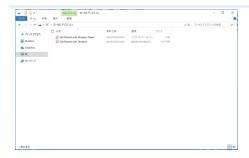
- Lドライブより以下のようにアクセスすることもできます。
- ※L ドライブを利用するには、事前に手順 1-2-2 を実施してください。



①画面左下の を <u>右クリック</u>して、「エクスプローラー」をクリックします。



②「デバイスとドライブ」に「Windows(L:)ドライブ」あるいは「ローカルディスク(L:)」をダブルクリックします。



③L ドライブが表示され、Dropbox に保存されているファイルを利用することができます。